

平成29年度京田辺市子ども・子育て支援事業計画における重点事業実績調査票

基本目標1 子どもを生み育てる喜びが実感できる環境づくり

施策目標 (1) 母と子の健康づくり支援

No	施策	取組内容	担当課	平成31年度目標	進捗状況 ①目標達成 ②達成できなかつた ③実施していない ④その他	平成26年度実績数	平成27年度実績数	平成28年度実績数	平成29年度実績数	評価・検証
1 1 1	妊婦・周産期の母子保健事業の推進	<拡充事業>								
		○不妊治療費等助成事業 ・不育症 ・男性不妊症	子育て支援	希望者全員	①目標達成	一般不妊治療延べ 203 人 不育治療 0 人 男性不妊治療 0 人	一般不妊治療延べ 200 人 不育治療延べ 8 人 男性不妊治療 0 人	一般不妊治療延べ 182 人 不育治療延べ 4 人 男性不妊治療 0 人	一般不妊治療延べ 199 人 不育治療延べ 8 人	希望者全員には助成できた。 男性不妊治療の助成に関しては、平成28年1月20日以降に治療が終了した人は京都府の所管となつたため、事業自体がなくなつた。
		○妊婦健康診査費助成事業 妊婦の健康の保持及び増進を図り、安心・安全な出産ができるよう、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を行うとともに、医学的検査を実施する事業	子育て支援	基本健診14回分、諸検査の費用を助成	①目標達成	基本健診14回分、諸検査の費用を助成 受診票交付者数 603人 受診者数 899人	基本健診14回分、諸検査の費用を助成 受診票交付者数 625人 受診者数 865人	基本健診14回分、諸検査の費用を助成 受診票交付者数 599人 受診者数 878人	基本健診14回分、諸検査の費用を助成 受診票交付者数 625人 受診者数 853人	転入・転出等の影響もあり、妊婦数は減少するものの対象者全員について、助成できた。
		<新規事業>								
		○産前・産後ホームヘルパー派遣事業 妊産婦が産前・産後の体調不良のため家庭や育児を行うことが困難な核家族の家庭などにホームヘルパーを派遣	子育て支援	希望者全員に派遣	①目標達成	産後ヘルパー派遣事業 利用者実人数 8 人 延べ派遣時間 121.5 時間	☆7月から「産前」を拡充 利用者実績 産前0人 産後11人 延べ派遣時間 175.5 時間	利用者実績 産前2人 産後11人 延べ派遣時間 175.5 時間	利用者実績 産前 0 人 産後 8 人 延べ派遣時間 121.0 時間	希望者全員に派遣できた。 産前ヘルパーの利用者は0人であるが、現状では従来からの保健師による支援・産後ヘルパーの派遣等で十分フォローできているものと考える。
		<新規事業>								
		○産後うつ啓発事業 産後うつの啓発やスクリーニングの方法を検討・実施することで、産後うつ病の客観的評価と早期支援を実施	子育て支援	対象者全員実施	①目標達成	—	—	—	328件 (実施率100%)	平成29年4月生まれ以降のこんにちは赤ちゃん訪問事業で全件実施した。 その後EPDS9点以上または、その他総合的に評価し気になるケースには電話または、訪問や訪問支援事業につなぐなどの事後フォローも行っている。
1 1 2	乳幼児期の訪問指導の推進	○こんにちは赤ちゃん訪問事業（乳児家庭全戸訪問事業） 生後4ヶ月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て相談や支援に関する情報提供、養育環境などを把握し支援する (再掲 2-3-3)	子育て支援	訪問率 100%	②達成できなかつた	対象児 558人 訪問数 531人(里帰りによる他市に依頼込む) 訪問率 95.2%	対象児 538人 訪問数 506人(里帰りによる他市に依頼込む) 訪問率 94.1%	対象児 572人 訪問数 512人(里帰りによる他市に依頼込む) 訪問率 96.3%	対象児 528人 訪問数 561人(里帰りによる他市に依頼込む) 訪問率 96.7%	訪問率が100%に達しない主な理由は以下のとおり。 ・入院中であること ・訪問予定をしていたが、兄弟の病気等で訪問日の再調整をしているうちに、結局、3ヶ月児健診に来られる方が先になってしまった。 ・長期の里帰りで、里帰り先での家庭訪問を希望されない。 何らかの理由で訪問ができるないとしても、全員の状況は把握には努めている。希望者には全員訪問できている。
		○養育支援訪問事業 養育支援が必要な家庭に対し、その居宅を訪問して養育に関する指導・助言などを行う事業 (再掲 2-3-3)	子育て支援	対象者全員実施	①目標達成	実訪問件数 85件	実訪問件数 89件	実訪問件数 94件	実訪問件数 160件	対象者全員訪問し、必要な指導・助言を行うことができた。
1 1 3	リフレッシュのための事業促進	○ファミリー・サポート・センター事業 乳幼児や小学生などの児童を育む子育て中の保護者を会員として、児童の預かりなどの援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互通報活動に関する連絡、調整を行う事業 (再掲 1-3-1)	子育て支援	会員数600人（おねがい会員、まかせて会員、どっちも会員とも）	①目標達成	【活動件数】3,197件 【会員数】 おねがい会員333人 まかせて会員107人 どっちも会員 33人 合計 473人	【活動件数】3,299件 【会員数】 おねがい会員376人 まかせて会員116人 どっちも会員 35人 合計 527人	【活動件数】2,879件 【会員数】 おねがい会員416人 まかせて会員119人 どっちも会員 37人 合計 572人	【活動件数】2,884件 【会員数】 おねがい会員442人 まかせて会員 121人 どっちも会員 38人 合計 601人	いずれの会員とも会員数は順調に伸び、平成29年度に目標達成できた。
		<拡充事業>								
		○一時保育事業 ・保護者が冠婚葬祭や育児疲れなどの理由により、家庭での保育が一時的に困難となつた子どもについて、主として昼間、保育所（園）で一時的に預かる事業 ・河原保育所に一時保育室「ひまわり」を併設。三山木保育所に一時保育を新設 (再掲 1-3-4)	子育て支援	三山木保育所に一時保育を新設 希望者全員の受け入れ	②達成できなかつた	河原保育所で事業を実施し、年間2,074人が利用した。	三山木保育所に一時保育を設置した。 2カ所（河原保育所・三山木保育所）で事業を実施し、年間3,276人が利用した。	2カ所（河原保育所・三山木保育所）で事業を実施し、年間4,711人が利用した。	2カ所（河原保育所・三山木保育所）で事業を実施し、年間3,585人が利用した。	各年度のキャンセル待ちの人数を一日平均で表したものだが、キャンセル待ちが発生している。 (キャンセル待ちの状況) 平成26年度 一日平均 1.69人 平成27年度 一日平均 0.24人 平成28年度 一日平均 3.42人 平成29年度 一日平均 3.35人

No	施策	取組内容	担当課	平成31年度目標	進捗状況 ①目標達成 ②達成できなかつた ③実施していない ④その他	平成26年度実績数	平成27年度実績数	平成28年度実績数	平成29年度実績数	評価・検証
1 1 4	30歳代のための健康づくり応援プロジェクト	<拡充事業>	健康推進	・30歳、35歳（女性）受診率 22.00% ・その他、希望者全員実施	②達成できなかつた	いきいき健診（女性）30・35歳女受診者数183人（受診率24.8%）	いきいき健診30・35歳女受診者数194人（受診率25.4%）	いきいき健診30・35歳女受診者数152人（受診率20.2%）	いきいき健診30・35歳女受診者数152人（受診率20.2%）	女性の社会進出が進み、職場で健診を受ける機会がある人が増え、受診率が低下したと考えている。 平成29年度からいきいき健診の対象者を拡大する形で、16歳から29歳までの男女に健診名「カラダメンテナンス」として同内容の健診を実施。切れ目のない健診の機会の確保ができた。 カラダメンテナンス受診者数 48人
		<新規事業>				いきいき健診（女性）30・35歳女受診者数144人（受診率18.6%）	※平成27年度から30歳から39歳男女に対象者拡大 30・35歳女以外受診者数173人（受診率2.2%） 30～39歳男女受診者数356人（受診率4.0%）	30・35歳女以外受診者数167人（受診率2.2%） 30～39歳男女受診者数361人（受診率4.3%） 30～39歳男女受診者数308人（受診率3.7%）	30・35歳女以外受診者数156人（受診率2.1%） 30～39歳男女受診者数361人（受診率4.3%）	
1 1 5	子どもの発達支援事業	<拡充事業>	子育て支援	○保育所（園）巡回発達相談 臨床心理士と保健師などが各保育所（園）を巡回訪問し、集団観察と保育士への助言を行つ	参加者数 100人	②達成できなかつた	一	参加者数 77人	参加者数 33人	参加者数 20人

施策目標（2）子育てに係る意識啓発及び情報提供の充実

No	施策	取組内容	担当課	平成31年度目標	進捗状況 ①目標達成 ②達成できなかつた ③実施していない ④その他	平成26年度実績数	平成27年度実績数	平成28年度実績数	平成29年度実績数	評価・検証
1 2 1	地域子育て支援拠点事業の推進	<拡充事業>	子育て支援	○地域子育て支援センター事業 ・乳幼児及びその保護者が交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報提供など援助を行う事業 ・河原保育所・大住保育園に併設。三山木保育所に新設	①目標達成	地域子育て支援センター（河原・大住）利用者 園庭開放 5,353人 すぐすぐサロン 658人 サークル活動のサポート 1,182人	三山木保育所に地域子育て支援センターを設置した。 地域子育て支援センター（三山木・河原・大住）利用者 園庭開放 10,699人 すぐすぐサロン 233人 サークル活動のサポート 1,153人	地域子育て支援センター（三山木・河原・大住）利用者 園庭開放 12,365人 サークル活動のサポート 1,111人	地域子育て支援センター（三山木・河原・大住）利用者 園庭開放 11,625人 サークル活動のサポート 1,156人	平成27年4月に開設した三山木支援センターの運営が軌道に乗り、市内南部・中部・北部地域でそれぞれの拠点が確立した。しかし、平成29年度は大住支援センターが施設開放の時間を縮小したことにより、平成28年度より利用者数は減少した。 大住支援センターが平成29年度で閉所したことから、今後、北部地域における拠点を検討していきたい。
		○子育てひろば事業 子育てひろば「てみてふ」		子育て支援 実人数の増加		利用者延べ 10,865人	利用者延べ 9,573人	利用者延べ 6,364人	利用者延べ 8,639人	平成29年2月末に現在の施設に移転。利用者数が回復傾向にあり、平成29年度は平成28年度よりも利用者数が増加した。
1 2 2	相談事業の充実	<拡充事業>	子育て支援	○地域子育て支援センターなどの子育て相談事業	①目標達成	地域子育て支援センターなどでの子育て相談 電話 来所 事業内実施 60件 7件 85件	三山木保育所に地域子育て支援センターを新設し、事業を始めた。 地域子育て支援センターなどでの子育て相談 電話 来所 事業内実施 19件 2件 118件	地域子育て支援センターなどでの子育て相談 電話 来所 事業内実施 12件 1件 312件	地域子育て支援センターなどでの子育て相談 電話 来所 事業内実施 10件 1件 190件	平成29年度の相談件数は、前年度から利用者が多く利用したことで相談内容も軽くなつていったことから、件数は減少した。 今後も利用者が気軽に相談できる環境づくりに努めることが重要と考える。

No	施策	取組内容	担当課	平成31年度目標	進捗状況 ①目標達成 ②達成できなかつた ③実施していない ④その他	平成26年度実績数	平成27年度実績数	平成28年度実績数	平成29年度実績数	評価・検証
1 2 3	乳幼児訪問指導事業の充実	<新規事業> ○地域子育て支援センターでの訪問相談事業 こんなちは赤ちゃん訪問や乳幼児健診などから、支援が必要になりえる親子について訪問を実施し、地域の社会資源の活用につなげる	子育て支援	1か所で実施	①目標達成	—	地域子育て支援センター三山木保育所で実施 訪問相談 26件	地域子育て支援センター三山木保育所で実施 訪問相談 3件	地域子育て支援センター三山木保育所で実施 訪問相談 9件 子育てひろば“てふてふ”で実施 訪問相談 41件	平成27年4月に三山木保育所の地域子育て支援センターが開設されたことに合わせて、同支援センターで訪問相談を実施している。平成29年度からは、あらたに、子育てひろば“てふてふ”においても訪問相談事業を開始した。(事業名 とんとん・ママ)
1 2 4	子育てに係る情報提供体制・方法の充実	<新規事業> ○地域子育て支援センター啓発事業 3か月健診に出向き、地域子育て支援センターの紹介を実施	子育て支援	実施	①目標達成	3か月児健診／年／24回 河原・てふてふの当番制で実施	3か月児健診／年／24回 三山木・河原・てふてふの輪番制で実施	3か月児健診／年／24回 三山木・河原・てふてふの輪番制で実施	3か月児健診／年／24回 三山木・河原・てふてふの輪番制で実施	大住支援センターは職員体制の事もあり参加できなかつたが、三山木支援センター・河原支援センター及びてふてふの3施設職員が順番に3か月児健診に出向き、啓発事業を実施した。今後も引き続き啓発活動を進めていく予定。
1 2 5	子育てガイドブック作成	<新規事業> ○子育てガイドブック作成 出産や育児に関する情報や行政サービスなどを紹介するガイドブックを作成	子育て支援	ガイドブックの作成	①目標達成	—	—	—	子育て支援課窓口で1か所設置。子育て支援事業の集約、情報提供を実施。 相談件数 1,929件	子育て支援課窓口で1か所設置。子育て支援事業の集約、情報提供を実施。 相談件数 2,200件
									子育て支援課窓口で1か所設置。子育て支援事業の集約、情報提供を実施。 相談件数 2,706件	昨年度に引き続き、市内の子育て関係行事等を紹介するピックアップ情報紙を毎月発行、季刊紙として“はぐはぐより”を発行し、積極的に情報発信に取り組んだ。 また、保育コンシェルジュとして、保育所入所に関する相談を始めとして積極的に窓口応対を行つた。今後も引き続き、市内の子育て支援関連施設の情報を把握したり、関係機関とのネットワーク作りを行うなど、専門員のさらなる知識・資質向上に努めたい。
									京田辺市子育て応援ガイドブックを作成。 作成部数 3,000部	京田辺市子育てガイドブック編集委員会で会議を重ね、「京田辺市子育て応援ガイドブック」を3,000部作成した。今後は、出生届時や転入時等に広くこのガイドブックを配布していく。

施策目標（3）仕事と子育ての両立支援

No	施策	取組内容	担当課	平成31年度目標	進捗状況 ①目標達成 ②達成できなかつた ③実施していない ④その他	平成26年度実績数	平成27年度実績数	平成28年度実績数	平成29年度実績数	評価・検証
1 3 1	ファミリー・サポート・センター事業の推進	○ファミリー・サポート・センター事業 乳幼児や小学生などの児童を育する子育て中の保護者を会員として、児童の預かりなどの援助を受けることを希望する者と当該援助を行ふことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業 (再掲1-1-3)	子育て支援	会員数600人（おねがい会員、まかせて会員、どっちも会員とも）	①目標達成	【活動件数】3,197件 【会員数】 おねがい会員333人 まかせて会員107人 どっちも会員 33人 合計 473人	【活動件数】3,299件 【会員数】 おねがい会員376人 まかせて会員116人 どっちも会員 35人 合計 527人	【活動件数】2,879件 【会員数】 おねがい会員416人 まかせて会員119人 どっちも会員 37人 合計 572人	【活動件数】2,884件 【会員数】 おねがい会員442人 まかせて会員 121人 どっちも会員 38人 合計 601人	いずれの会員とも会員数は順調に伸び、平成29年度に目標達成できた。
1 3 2	子育て短期支援事業	○子育て短期支援事業 ・保護者が心身または環境上の理由により児童を養育することが一時的に困難になった場合、児童の養育を行うための短期間の施設での預かり事業 ・京都大和の家（精華町）と桃山学園（京都市）で実施	子育て支援	希望者全員の受け入れ	①目標達成	平成25年4月からの実施 委託先（児童養護施設及び乳児院「大和の家」、児童養護施設「桃山学園」）に委託契約 利用日数：7人（利用者 1人）	平成25年4月からの実施 委託先（児童養護施設及び乳児院「大和の家」、児童養護施設「桃山学園」）に委託契約 利用日数：7人（利用者 1人）	平成25年4月からの実施 委託先（児童養護施設及び乳児院「大和の家」、児童養護施設「桃山学園」）に委託契約 利用日数：5人（利用者 2人）	平成25年4月からの実施 委託先（児童養護施設及び乳児院「大和の家」、児童養護施設「桃山学園」）に委託契約 利用日数：5人（利用者 1人）	利用人数1人の利用日数7日。希望者全員の受け入れができた。 この利用者は以前より家庭児童相談室等が支援している家庭で、26年度・27年度と継続して利用している。支援をしていく上で親子の分離が必要と判断される場合において利用しており、利用後は一定の落ち着きをみせている。

No	施策	取組内容	担当課	平成31年度目標	進捗状況 ①目標達成 ②達成できなかつた ③実施していない ④その他	平成26年度実績数	平成27年度実績数	平成28年度実績数	平成29年度実績数	評価・検証
1 3 3	放課後児童対策の推進	<拡充事業> ○留守家庭児童会 保護者が就業などにより疎開家庭にいない児童を対象に、授業が終わった後の遊びや生活の場を提供し、指導員の活動支援のもと児童の健全育成を図る事業。平日の放課後のほか、土曜日、夏休みなど	社会教育・スポーツ推進	対象学年を6年生まで拡大する。 希望者全員の受け入れ	①目標達成 ボランティア派遣事業を年79回実施。また、放課後子どもプランと留守家庭児童会が連携し事業実施できた希望者全員の受け入れができた 613人 17クラス 772人 22クラス	対象学年を6年生まで拡大し、希望者全員の受け入れができた	ボランティア派遣事業を年61回実施。また、放課後子どもプランと留守家庭児童会が連携し事業実施できた 840人 25クラス	ボランティア派遣事業を年65回実施。また、放課後子どもプランと留守家庭児童会が連携し事業実施できた 867人 29クラス	希望者全員の受け入れができた。	
		○放課後子どもプラン 児童が放課後を安全で健やかに過ごせる居場所づくりと地域の方々との世代間交流をねらいとして実施 (再掲2-1-4)				年間実施日数105日 野外活動センターと市内全9小学校で実施 子どもの参加延べ人数 4,616人	年間実施日数106日 野外活動センターと市内全9小学校で実施 子どもの参加延べ人数 5,071人	年間実施日数106日 野外活動センターと市内全9小学校で実施 子どもの参加延べ人数 5,436人	年間実施日数110日 野外活動センターと市内全9小学校で実施 子どもの参加延べ人数 4,182人	市内10箇所で実施ができた。 ただし、参加者が減少したので、魅力あるメニューづくりを検討したい。
1 3 4	各種保育サービスの充実	○通常保育事業	子育て支援	希望者全員の受け入れ	②達成できなかつた 年間14,008人 待機児童ゼロ(4月1日現在)	年間14,588人 待機児童ゼロ(4月1日現在)	年間15,072人 待機児童ゼロ(4月1日現在)	年間14,925人 待機児童140人(4月1日現在)	29年度当初において待機児童が発生した。保育士の確保が厳しい状況であったため、新規受入れを縮小せざるを得ないととなったもの。	
		○延長保育事業	子育て支援	希望者全員の受け入れ	①目標達成 1日あたり延べ432人が利用した。希望者全員の受け入れができた。 ※延長保育時間「7:30～8:30」「17:00～19:00」	1日あたり延べ364人が利用した。希望者全員の受け入れができた。 ※制度改訂により延長保育時間「18:00～19:00」となった。	1日あたり延べ445人が利用した。希望者全員の受け入れができた。	1日あたり延べ520人が利用した。希望者全員の受け入れができた。		
1 3 5	病児・病後児保育事業	<拡充事業> ○一時保育事業 ・保護者が冠婚葬祭や育児疲れなどの理由により、家庭での保育が一時的に困難となった子どもについて、主として昼間、保育所（園）で一時的に預かる事業 ・河原保育所に一時保育室「ひまわり」を併設。三山木保育所に一時保育を新設 (再掲1-1-3)	子育て支援	三山木保育所に一時保育を新設 希望者全員の受け入れ	②達成できなかつた 河原保育所で事業を実施し、年間2,074人が利用した。	三山木保育所に一時保育を設置した。 河原保育所で事業を実施し、年間3,585人が利用した。	2か所（河原保育所・三山木保育所）で事業を実施し、年間3,276人が利用した。	2か所（河原保育所・三山木保育所）で事業を実施し、年間4,711人が利用した。	各年度のキャンセル待ちの人数を一日平均で表したものだが、キャンセル待ちが発生している。 (キャンセル待ちの状況) 平成26年度 一日平均 1.69人 平成27年度 一日平均 0.24人 平成28年度 一日平均 3.42人 平成29年度 一日平均 3.35人	
		○低年齢児保育（産休明け児童の保育）	子育て支援	希望者全員の受け入れ	①目標達成 年間2人	年間6人	年間2人	年間1人		
		○民間保育所（園）運営助成	子育て支援	適正な運営補助の実施	①目標達成 3つの民間保育園に運営補助金を交付	3つの民間保育園に運営補助金を交付	3つの民間保育園に運営補助金を交付	3つの民間保育園に運営補助金を交付		
1 3 6	幼稚園における預かり保育の充実	<拡充事業> ○市立幼稚園預かり保育事業 通常の教育時間の前後等に園児の保育を実施する事業	学校教育	市立幼稚園全園で実施時間を見直すとともに、夏休みなど長期休業期間中も実施。実施日数、1,034日、延べ利用人数15,785人	1園で実施時間を延長するとともに、夏休みなど長期休業期間中も実施。実施日数、1,034日、延べ利用人数28,473人	全園で実施時間を延長するとともに、夏休みなど長期休業期間中も実施。実施日数、1,867日、延べ利用人数27,980人	実施日数、1,879日、延べ利用人数32,114人	実施日数、1,914日、延べ利用人数32,114人	保育所で発生した待機児童が利用したことにより、利用者の急増に繋がったと考える。	